



C 効果促進事業（該当なし）																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H27	H28	H29	H30	H31		

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業（該当なし）																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H27	H28	H29	H30	H31		

その他関連する事業												
計画等の名称 【鹿児島県】 潤いと安らぎのある快適な生活環境の創出と豊かな自然環境の保全（奄美）												
事業種別	交付対象	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考	
					H27	H28	H29	H30	H31			
4-A'-1 下水道 奄美	知名町	知名環境センター処理施設改築（長寿命化）	汚泥処理設備等改築	知名町						34		

A'	34百万円	B'	0百万円	C'	0百万円	D'	0百万円	効果促進事業費の割合 $(C+C') / ((A+A') + (B+B') + (C+C') + (D+D'))$	0.0%
----	-------	----	------	----	------	----	------	--	------

交付金の執行状況

(単位:百万円)

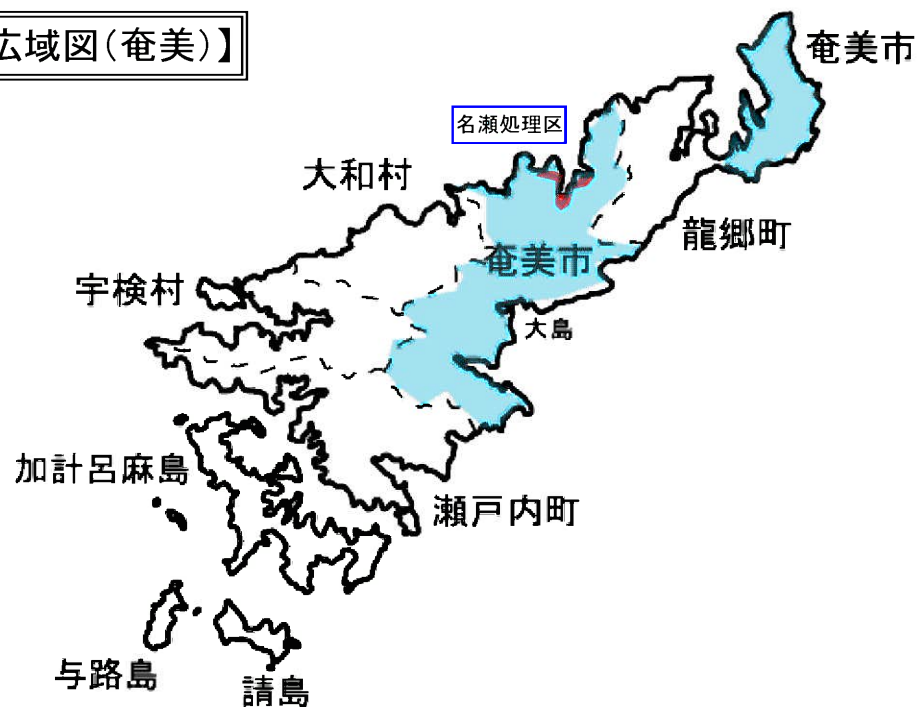
	H27	H28	H29	H30	H31
配分額 (a)	253.000	161.000			
計画別流用 増△減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	253.000	161.000			
前年度からの繰越額 (d)	151.320	108.405			
支払済額 (e)	295.915	206.010			
翌年度繰越額 (f)	108.405	63.395			
うち未契約繰越額 (g)	0	0.718			
不用額 (h=c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越+不用率 (h=(g+h)/(c+d))	0%	0.3%			
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由					

※ 平成26年度以降の各年度の決算額を記載。

(参考図面) 防災・安全交付金

計画の名称	【鹿児島県】潤いと安らぎのある快適な生活環境の創出と豊かな自然環境の保全（奄美：防災・安全）		
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）	交付対象	奄美市、喜界町、和泊町

【鹿児島県広域図(奄美)】



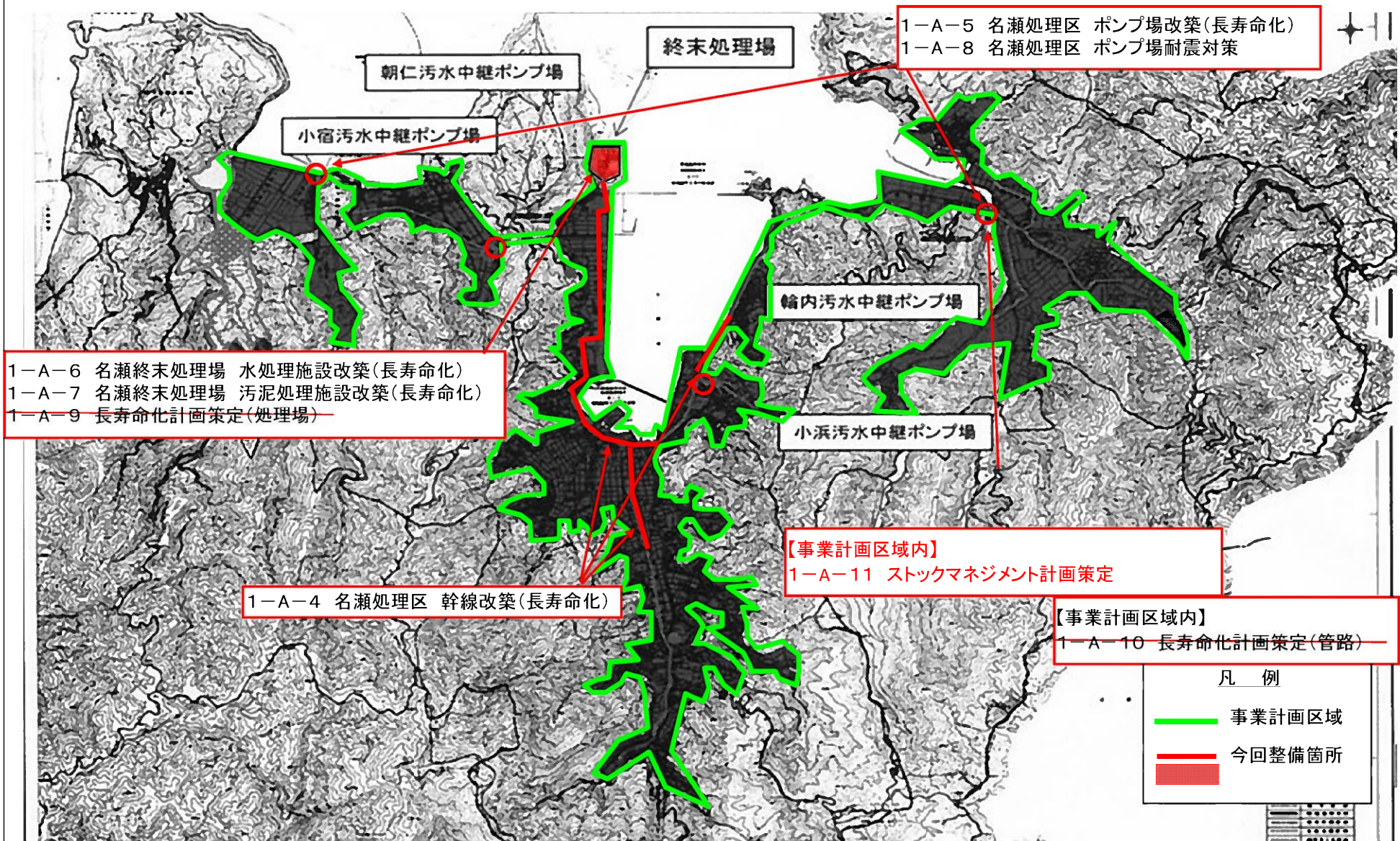
凡例

<span style="background-color: #ADD8E6; border: 1px solid black; padding: 2px;"> </span>	交付対象市町村
<span style="background-color: #FF6347; border: 1px solid black; padding: 2px;"> </span>	事業計画区域

(参考図面) ) 防災・安全交付金

計画の名称	【鹿児島県】潤いと安らぎのある快適な生活環境の創出と豊かな自然環境の保全 (奄美：防災・安全)		
計画の期間	平成27年度～平成31年度 (5年間)	交付対象	奄美市, 喜界町, 和泊町

奄美市 (公共 名瀬処理区)



1-A-6 名瀬終末処理場 水処理施設改築(長寿命化)  
 1-A-7 名瀬終末処理場 汚泥処理施設改築(長寿命化)  
 1-A-9 長寿命化計画策定(処理場)

1-A-4 名瀬処理区 幹線改築(長寿命化)

1-A-5 名瀬処理区 ポンプ場改築(長寿命化)  
 1-A-8 名瀬処理区 ポンプ場耐震対策

【事業計画区域内】  
 1-A-11 スtockマネジメント計画策定

【事業計画区域内】  
 1-A-10 長寿命化計画策定(管路)

凡 例

- 事業計画区域
- 今回整備箇所





# 社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称：【鹿児島県】潤いと安らぎのある快適な生活環境の創出と  
豊かな自然環境の保全(奄美:防災・安全)

事業主体名：奄美市, 喜界町, 和泊町

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との適合等	
1)上位計画等と整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1)地域の課題を踏まえた目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3)指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
④事業の効果	
1)十分な事業効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑥円滑な事業執行の環境	
1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2)計画について住民等との間で合意が形成されている。	○